



# mIRaI 通信



～輝く「未来」の中に「伊里」はある～

## 明日につなげる閑谷研修



オリエンテーリング開始です。雨もあり当初は決行かどうか迷いましたが、せっかくの班活動の機会です。危険の予想される山の上のコースを取りやめ、急ぎよ縮小しての決行となりました。

今年は、黄葉亭付近での当番です。去年は本部ということで動くことはなかったのですが、今年は歩きます（まあ一番近いところですけどね：苦笑）。最初はけっこうヒマな時間があったのですが、途中から、山の方に上がる班、下りてくる班が重なってきて、まるで高速道路のジャンクションか、鉄道駅のターミナルかってくらい大変になりました。

どの班もグループが崩れることなく、仲良く歩いて来ます。助け合っている雰囲気も感じられます。何より、一人一人の表情が良いですね。雨の影響で、山の中はかなり悪路だったと思われすが、協力して歩いてきたのでしょう。中には転んでズボンが泥まみれの生徒もいましたが、これも青春だあ～という感じでした。洗濯よろしくをお願いします。

オリエンテーリング、大成功！です。

そして昼食をはさみ退所式です。余談ですが、昼食では、コロッケを10個近く持って行っていた生徒も…若いすねえ、としみじみ見てました。



退所式では、「この閑谷研修が成功だったかどうかは、これからの生活で答えが出る。いくら叱られようが、それを反省し日常に活ければ研修は大成功。いくらここで誉められていても、それが日常に繋がらなければ失敗です。」という話をしました。ぜひ、この研修が大成功だったと、後に言えるようにしっかり生活していきましょう。

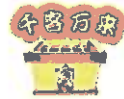
今回の研修では、備前市の「教育協力隊」の3人の方にお世話になりました。泊まりこそありませんでしたが、全ての活動に一緒に入ってくださり、生徒たちをサポートしてくださいました。若いゆえに生徒たちとのコミュニケーションも弾んでいたようです。また何かも活動でお会いすることもあるでしょう。ありがとうございました。

保護者のみなさまにも本当にお世話になりました。ありがとうございました。閑谷研修、メラメラと終了です。



おもてなし

## 5月6日はお客様がいっぱい



「備前市の教育は伊里中から始まるのだ!」ということで、今年も「備前市教育研修所総会」が6日に伊里中を会場に行われました。伊里中をご存知のように、校舎が元高等学校で広い(広過ぎる)ので、当然教室も多く、大勢が集まる会場としては最適ということで毎年会場校です。他校にいる時は、「そりゃそうよな」と思っていたのですが、いざ伊里中勤務となると、「毎年は大変じゃあ!」というのが本音です。大勢のお客を迎える準備は本当に大変です。

そんな中、生徒たちはボランティアで清掃してくれるし、お花の谷口先生は、この会のことを知り、わざわざ玄関を彩るお花を生けてくださるし、かつての地域ギャラリースペースに飾る作品を持って来てくださるし、会場校の教頭は玄関の黒板に黒板アートの鯉のぼりでお出迎えをするし(これは余分か:苦笑)と、みんなの力で「おもてなし」です。

その甲斐あって、今年度の研修会も無事終了しました。雨のためグランド状態も悪く、駐車場が心配でしたが、こちらもなんとか無問題で終わりました。



## 今年はちょっと早めに初夏バージョン



毎年、どうしても遅れがちになるオブジェ。今年は思いきってこの時期に初夏バージョンにしてみました。解禁までは少し間がありますが、アユの塩焼きで溪流の涼しさを、流しソーメンでのど越しの清涼感を演出してみました(笑)。

「梅雨バージョンが先では?」との心の声に、「まあええが。そんな年もある。」と応え飾り付けました。少しでも涼しさを感じてください。

### 二十四節気 立夏

末候「竹笋生ず(たけのこしょうず)」5月15日~20日頃

たけのこがひょっこり出てくる頃。伸び過ぎないうちにとれたてを味わいます。

